

**OZ Biosciences 社 Pro-/Ab-DeliverIN**  
**20% OFF キャンペーン**  
 期間：～平成 21 年 12 月 31 日



タンパク質 / 酵素  
 導入試薬

タンパク質・抗体の生細胞への導入試薬

**Pro-DeliverIN / Ab-DeliverIN**

脂質ベースのタンパク質導入試薬です。静電的かつ疎水的にタンパク質と結合し、タンパク質の機能を維持したまま細胞内へ導入できます。タンパク質の機能解析、細胞内局在解析など、新たな分子機構の解明に有用です。

Ab-DeliverIN は、抗体分子の導入に最適化されています。

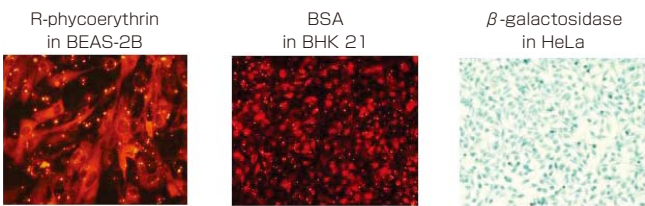
**特長**

- ◆ 血清存在下で使用できます。
- ◆ Ready-to-use の生分解性試薬で、簡便かつ迅速に導入できます。
- ◆ 細胞毒性が非常に低く抑えられています。
- ◆ 初代培養細胞や株化細胞など、様々な細胞に導入できます。
- ◆ 本製品 0.1 ml で 1 μg のタンパク質または抗体を 50 ~ 100 回導入できます。

導入実績のある細胞例

細胞株			
3T6	A549	B16-F10	BEAS-2B
BHK21	CHO-K1	COS-1	COS-7
HaCaT	HEK-293	HeLa	Jurkat
L929	K562	MDCK	N2A
NIH3T3	Raw264.7	U87	Vero10A1
初代培養細胞			
Neuron (Rat)	Glial cell (Rat)	-	-

※ 導入実績のある細胞の最新情報は、OZ Biosciences 社ホームページ (<http://www.ozbiosciences.com/>) をご覧ください。



BEAS-2B, BHK21, HeLa の各細胞株に、図に示したタンパク質 (R-phycoerythrin, BSA-TRITC, β-galactosidase) を、Pro-DeliverIN を使用してそれぞれ導入した。各タンパク質は高効率かつ機能を維持したまま細胞内に導入されている。

品名	メーカー	商品コード	通常	キャンペーン
			包装 / 価格(¥)	価格(¥)
<b>Pro-DeliverIN</b>				
OZB	PI10100		0.1 ml / 34,800	→ 27,200
OZB	PI10250		0.25 ml / 68,000	→ 54,400
OZB	PI10500		0.5 ml / 121,000	→ 96,800
OZB	PI11000		1 ml / 205,000	→ 164,000
<b>Ab-DeliverIN</b>				
OZB	AI20100		0.1 ml / 37,800	→ 29,600
OZB	AI20250		0.25 ml / 75,800	→ 60,000
OZB	AI20500		0.5 ml / 134,000	→ 107,200
OZB	AI21000		1 ml / 225,000	→ 180,000



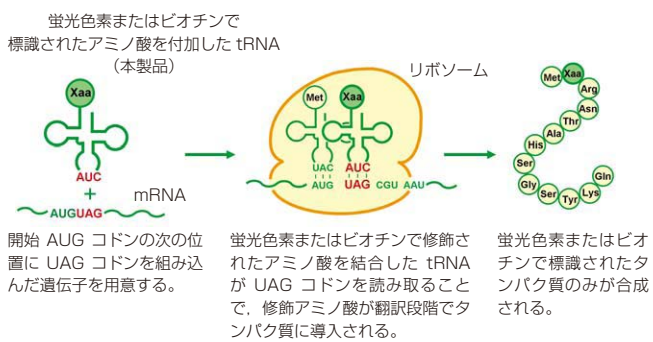
タンパク質 / 酵素  
 標識試薬 タンパク質発現

アミノ酸 1 残基をピンポイントで標識する試薬

**CloverDirect™ tRNA Reagent for Site-Directed Protein Labeling**

*E. coli* 無細胞翻訳系を利用してタンパク質の N 末端領域を蛍光色素やビオチンで部位特異的に標識できるアミノアシル-tRNA 試薬です。お手持ちの *E. coli* 無細胞翻訳系に目的遺伝子と本製品を加えるだけで、アミノ酸 1 残基が特異的に標識されたタンパク質のみを合成することができます。

**原理**



**特長**

- ◆ 蛍光色素またはビオチンで標識したアミノ酸 (アミノフェニルアラニン) を結合したアンバーサプレッサー tRNA からなる試薬です。
- ◆ 本試薬を目的遺伝子とともに *E. coli* 無細胞翻訳系に加えるだけで、部位特異的に標識したタンパク質のみを簡単に得ることができます。
- ◆ 開始コドン AUG の次の位置に UAG コドンを挿入した遺伝子 (環状 DNA, 直鎖状 DNA または mRNA) を使用します (コンストラクトを作製する必要があります)。
- ◆ タンパク質中のアミノ酸 1 残基のみが標識されるため、化学修飾法や GFP タグの融合よりも活性を保持したタンパク質を得ることができます。
- ◆ 標識用の蛍光色素として HiLyte Fluor 488, TAMRA, ATTO 633 の 3 種類から選択できます (下記参照)。
- ◆ 蛍光標識したタンパク質は、精製後に細胞イメージング、リガンドスクリーニング、1 分子蛍光測定などに用いることができます。
- ◆ ビオチン標識したタンパク質は、配向性を持たせてビーズやプレート、アレイ表面に固定化することができます。十分な長さのリンカー構造を有するため、ストレプトアビジンに効率よく結合することができます。
- ◆ 1 チューブに 300 μl 翻訳反応分の標識アミノ酸-tRNA が含まれています。

標識物質の種類

標識物質	励起波長 (nm)	蛍光波長 (nm)	商品コード
HiLyte Fluor 488	497	525	CLD01, CLD05
TAMRA	546	575	CLD02, CLD06
ATTO 633	629	657	CLD03, CLD07
Biotin	—	—	CLD04, CLD08